

2023 年 5 月 31 日

アイサンテクノロジー株式会社
株式会社パスコ

(報道資料)

地域公共交通の課題解決と 3 次元データの利活用に向けた共創 ～ 自動運転と DX の普及促進で地方創生を目指す ～

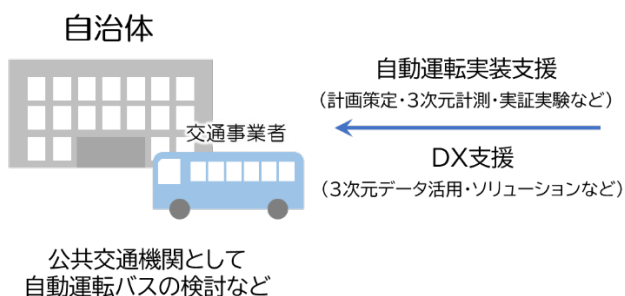
アイサンテクノロジー株式会社（本社：愛知県名古屋市中区／以下、アイサンテクノロジー）と株式会社パスコ（本社東京都目黒区／以下、パスコ）は、地方創生につながる地域公共交通への自動運転の普及促進と、同事業で取得する 3 次元データを活用した DX の推進を目指し、両社の共創による事業構築に向けた基本合意書（以下、本合意書）を 2023 年 5 月 31 日に締結しましたので、お知らせいたします。

自動運転を取り巻く環境は、経済産業省・国土交通省の委託事業「RoAD to the L4」プロジェクトや 2023 年 4 月の道路交通法の改正で、エリア・車両限定で遠隔監視による公道での自動走行（レベル 4）が可能となるなど整いつつあります。こうした環境整備もあり、地域公共交通への自動運転実装は全国の地方都市が注目する事業の一つとなっています。

また、デジタル社会のビジョンとして「デジタル社会の実現に向けた重点計画」が 2022 年 6 月に閣議決定されました。国民生活の利便性を向上させ、官民の業務を効率化し、データを最大限活用しながら、安全・安心を前提とした「人に優しいデジタル化」を目指しています。今後一層、官民ともに DX に向けた取り組みが加速すると思われます。

このような背景から、地方創生の目標の一つである「人が集う、安心して暮らすことができる魅力ある地域をつくる」ための支援として、両社が保有する技術とノウハウを結集し、地域公共交通への自動運転の普及促進と 3 次元データの利活用による DX 推進に向け、本合意書にもとづき検討に着手いたします。

(参考：連携のイメージ)



■両社の優位性

両社は道路周辺の高精度 3 次元データを計測する技術を保有し、全国のダイナミックマップの生成に寄与しています。

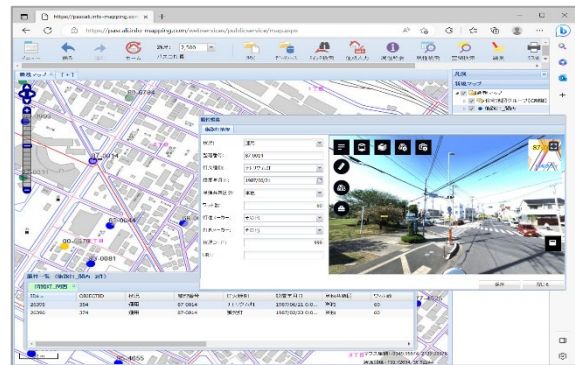
また、アイサンテクノロジーは、自動運転に関する実証実験の実績やノウハウを保有しています。さらに、パスコは、自治体における各種マスタープラン策定などの都市コンサルティング、空間情報サービスなどのノウハウを保有しています。

アイサンテクノロジー



既に 100 件以上の自動運転実証実験の実績を有し、更なる事業展開として、自動運転ワンストップサービスの事業化を目指しています。2023 年 2 月には三菱商事株式会社と新会社 A-Drive を共同出資で設立するなど、積極的な事業展開を図っています。

パスコ



道路をはじめとする公共インフラの維持管理など自治体への業務支援、GIS を活用した公共分野の DX 化を推進する事業を展開。都市計画や交通計画など地域計画の策定を行う都市コンサルティングの技術とノウハウを保有しています。

■本件に関するお問い合わせ先

アイサンテクノロジー株式会社

<https://www.aisantec.co.jp/>

モビリティ事業本部：

mobility@at45.aisantec.jp

株式会社パスコ

<https://www.pasco.co.jp/>

広報部：press@pasco.co.jp